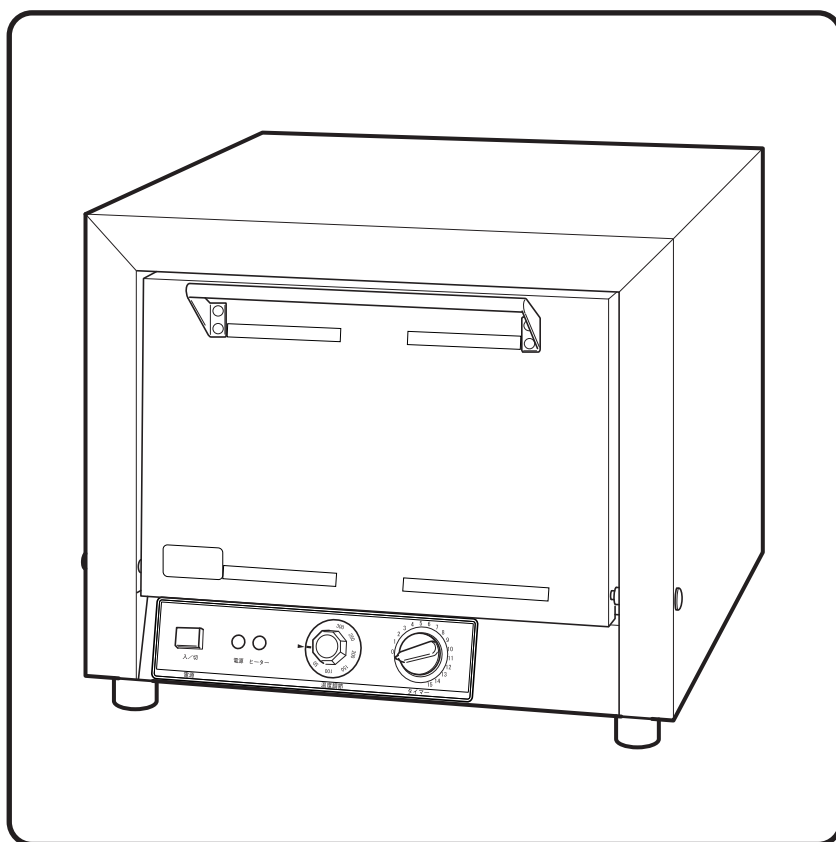


電気式卓上ピザオーブン（業務用）

P-116D

取扱説明書



- このたびは、当社の電気式卓上ピザオーブン（P-116D）をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しくご使用いただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、必ずいつも手元においてご使用ください。
- 保証書は、この取扱説明書の最終ページに記載されております。必ず「お買上げ日・お買上げ店名」等の記入をお確かめください。

保証書付

目 次



安全上のご注意	1～6
仕様	7
各部の名称	8
据付けについて	9
操作手順	10～12
日常のお手入れ	13
故障の診断と手当	14
商品保証書	17

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。




表示と意味は次のようになっています。

注意喚起シンボルとシグナル表示の例

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害*の発生が想定される内容を示します。

* 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

 感電注意	△は、注意（警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。
 接触禁止	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「直接手を触れないこと」を示します。
 プラグを抜く	●は、行動の命令（強制）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「差し込みプラグをコンセントから抜く」を示します。

⚠ 警告

● 据付工事は、お買上げ店または専門業者に依頼すること

ご自分で据付けをされ不備があると、感電、火災の原因になります。



専門業者

● アースを接続すること

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。

アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

アース端子がない場合は、電気工事士によるD種接地工事が必要です。電気工事店に依頼してください。



アース接続

● 本機の電源は、専用の漏電遮断器付サーキットブレーカーもしくは、それと同等の設備に直接接続すること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。



専用電源

● 電気工事は、「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」に従って施工し、必ず専用回路を使用すること

電源回路不良、容量不足や施工不備があると、感電、火災の原因になります。



電気工事

● 屋外で使用しないこと

雨水のかかる場所で使用されますと、漏電、感電の原因になります。



屋外禁止

● 湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据え付けないこと

絶縁低下から漏電、感電の原因になります。



湿気禁止

● 本体に直接水をかけないこと

ショート、感電、錆、故障の原因になります。



水掛け禁止

● 電源コードを傷つけないこと

加工したり、引っ張ったり、たばねたり、また重いものを乗せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、感電、火災の原因になります。



禁止

⚠ 警告

- 電源プラグを使用している場合は、刃および刃の取付面にほこりが付着していないか定期的に確認し、刃の根元まで確実に差し込むこと

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、感電、火災の原因になります。



点検清掃

- 漏電遮断器または、サーキットブレーカーが『OFF（切）』に作動した場合には、お買上げ店に連絡すること

無理にレバーを『ON（入）』にすると、感電や火災の原因になります。



連絡

- 機械内部の電気装置や配線にさわらないこと

感電する恐れがあります。



接触禁止

- 濡れた手で電源プラグなど（電源プラグ使用の場合）の電気部品に触れたり、本体の各スイッチを操作しないこと

感電の原因になります。



濡手禁止

- 異常時は電源スイッチを切り、電源プラグを使用の場合は、電源プラグを抜くか、本機専用電源を『OFF（切）』にしてすぐにお買上げ店へ連絡すること

異常のまま使用を続けると感電、火災の原因になります。



専用電源切

- お使いのガス器具がある場合、ガス器具などからガスが漏れていたら、ガスの元栓を閉めて、窓をあけて換気すること

電源プラグを抜いたりしますと、引火爆発し危険です。



ガス栓閉

- 本体の上や周囲に燃えやすいものや、熱によって変形する恐れのあるものは置かないこと

火災の原因になります。



禁止

- 使用中は、本体の外側も高温になるので、取手や操作部以外には触れないこと

やけどの原因になります。



接触禁止

警告

- 終業後、電源スイッチを切った後も、電源ランプおよびヒーターランプが点灯している場合は、必ず本機専用電源を『OFF（切）』にしてすぐにお買上げ店へ連絡すること

火災の原因になります。



置場所

- 修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理はおこなわないこと

異常動作をしてケガをしたり、修理に不備があると感電、火災などの原因になります。



分解禁止

- 改造は絶対におこなわないこと

改造をされると、液漏れや感電、火災の原因になります。



改造禁止

- 移設は専門業者か、お買上げ店に連絡すること

据え付け不備があると感電、火災の原因になります。



専門業者

- 廃棄は専門業者か、お買上げ店に依頼すること

放置しますと、幼児などがケガをする原因になります。



専門業者

⚠ 注意

- 丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること

据え付けに不備があると転倒、落下によるケガなどの原因になります。



水平据付

- 単相200V電源使用の場合は、機械後部の「三相／単相切換スイッチ」を単相側に切り換えた後、専用電源に接続すること

先に電源に接続すると、機械が故障します。



スイッチ切換

- 本機の周囲は壁および物から100mm以上あけること

熱がこもると電気部品に影響を及ぼし、火災の原因になります。



周囲あける

- 本機の上に重量物や、水を入れた容器を置かないこと

落下してケガをしたり、こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。



禁止

- 電源プラグを使用の場合は、電源コードを持って抜かないこと

必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因になります。



禁止

- 可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないこと

発火の原因になります。



可燃物禁止

- 調理時、または調理後、扉を開けるときは顔や手を庫内に近づけないこと

やけどの原因になります。



接近禁止

- 清掃するときや点検のときは、必ず電源スイッチを切って、本機専用電源も『OFF（切）』にすること

感電したり、ケガの原因になります。



プラグを抜く

⚠ 注意

- 庫内が熱いうちに清掃をするときは、直接触れないこと

やけどの原因になります。



接触禁止

- 作業終了後は、必ず電源スイッチを切って、本機専用電源も『OFF（切）』すること

ヒーターが入ったままになると、火災の原因になります。



専用電源切

- 終了後は、扉を閉めること

ヒーターが入ったままになると、火災の原因になります。



扉閉

- 一週間以上ご使用にならない場合は、安全のため電源スイッチを切って、専用電源も『OFF（切）』にし、電源プラグを使用の場合は、コンセントから抜くこと

電源プラグやコンセント部にほこりが溜まって発熱、発火の原因になります。



専用電源切

- 漏電遮断器は月に1回動作確認すること

漏電遮断器を故障のまま使用すると、漏電のとき動作せず、感電の原因になります。



動作点検

- このお使いになっている商品を他に売ったり、譲渡されるときには、新しく所有者となる方が安全な正しい使いかたを知るために、この取扱説明書を商品本体の目立つ所にテープ止めすること



テープ止め

仕様

品 名	電気式卓上ピザオーブン
型 式	P-116D
外 形 寸 法	幅 540・奥行 600・高さ 450mm (突起物を含む 奥行 660mm)
電 源	三相 200V 50 / 60Hz 【单相も可】
電 流	8.7 A 【单相時 15 A】
消 費 電 力	2.7 kW
ヒ ー タ ー	シーズヒーター 单相 200V 3 kW
温 度 調 節 器	50℃～320℃ 液圧式
タ イ マ ー	15 分 ベル付
昇 温 時 間	25 分 (温度調節器 280℃設定)
焼 き 能 力	8 インチピザ (約 20 cm) 6 枚 (上下各 3 枚) 3 分
外 装 材 質	ステンレス (SUS430)
庫 内 寸 法	上段：幅 410・奥行 410・高さ 75mm 下段：幅 410・奥行 410・高さ 75mm
電 源 コ ー ド	長さ：2.5 m 4 心
質 量	40 kg

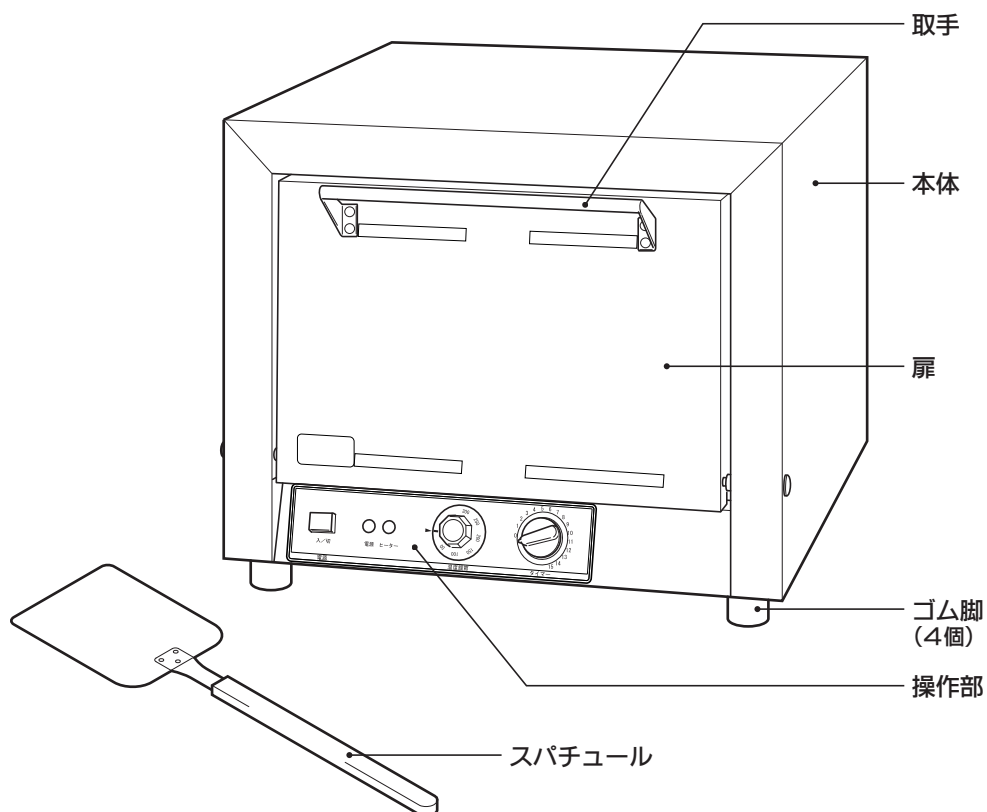
※上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

付 属 品	スパチュール 1 本
-------	------------------

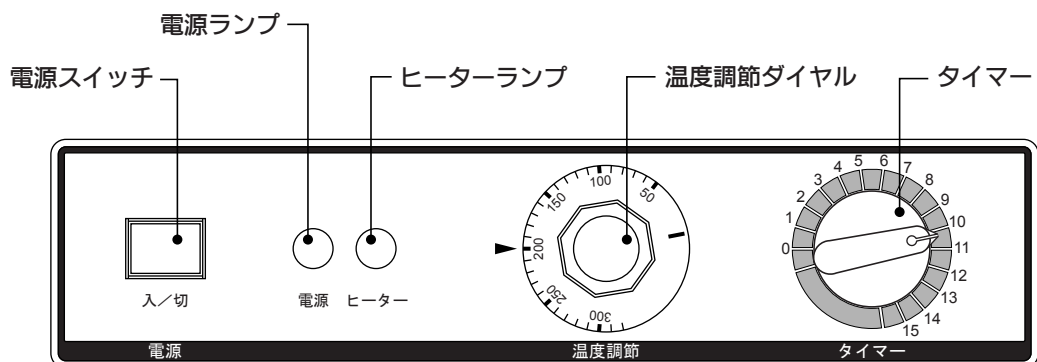
各部の名称

●本機は、食材を加熱調理する機械です。

本体



操作部



据付けについて

1. 電源設備をおこなってください。

本機の電源は、専用の漏電遮断器付サーキットブレーカーもしくは、それと同等の設備に直接接続してください。

●三相 200V 電源の場合：ヒューズ容量 10A、設備容量 3kVA

●単相 200V 電源の場合：ヒューズ容量 20A、設備容量 3kVA

お願い

- ・機械本体の後部に「三相／单相切換スイッチ」が付いています。
出荷時、切換スイッチは「三相」側になっていますので、単相 200V 電源の場合は、「单相」側に切り換えてください。

このスイッチの切り換えは、必ず電源コードを専用電源に接続する前におこなってください。
順序が逆になると機械が故障します。

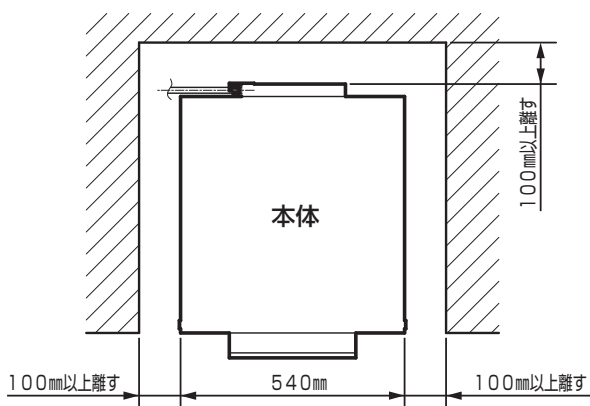
- ・電源コードより出ている 4 本の線の内、黒と白の線を接続してください。
緑色はアース線です。赤色の線は使用しませんので、ビニールテープで絶縁処理してください。

2. 電源に電源コードを接続した場合、コードに余裕があるように電源に近い所（できれば 1 m 以内）に据え付けてください。（電源コードの長さ：2.5m）

3. 水平で丈夫な据付け台に据え付けてください。

据付け台が傾斜していたり、不安定な据付け台は危険ですから避けてください。

4. 機械外郭は、使用中かなり高温になりますので、機械の周囲は 100mm 以上離して、壁や物などに触れないように据え付けてください。



5. アース工事を必ずおこない、確実にアースを接続してください。

アースは、D種接地工事が必要ですので電気工事店に工事を依頼してください。

ガス管、水道管、電話のアース線、避雷針などには危険ですから絶対にアース線を接続しないでください。

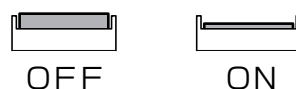
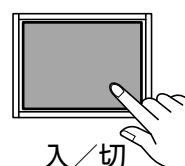
操作手順

1. 調理を始める前に、「日常のお手入れ」の項目を参照して、庫内、本体外装をきれいに清掃してください。

2. 本機専用電源を『ON(入)』にしてください。

3. 電源スイッチを押して「入」にしてください。
電源ランプおよびヒーターランプが点灯します。

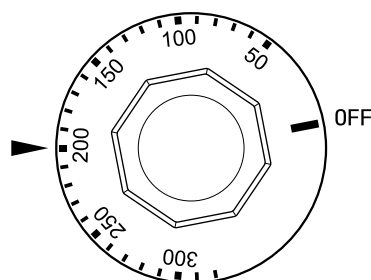
電源スイッチ



4. 調理をおこなう前には、庫内を調理温度であらかじめあたためてください。

- 1) 温度調節ダイヤルをお好みの調理温度に設定してください。

温度の設定は、食材の厚さなどにより異なりますが、めやすとして「主なオープン料理のめやす表」を参考にしてください。



主なオープン料理のめやす表

食材	時間 (分)	温度 (℃)	標準調理量
チルトピザ	3～4	280	6枚 (8インチ*ピザ)
冷凍ピザ	4～5	280	6枚 (8インチ*ピザ)
グラタン	5～7	300	12個
冷凍アップルパイ	10	200	4枚
ハンバーグ	5	300	24個

※直径約20cm

- 2) 設定温度に達するとヒーターランプが消え、予熱完了です。

5. 取手を手前に引いて、扉を開けてください。



取手と操作スイッチ部以外の外郭は、熱くなっていますので触れないようご注意ください。

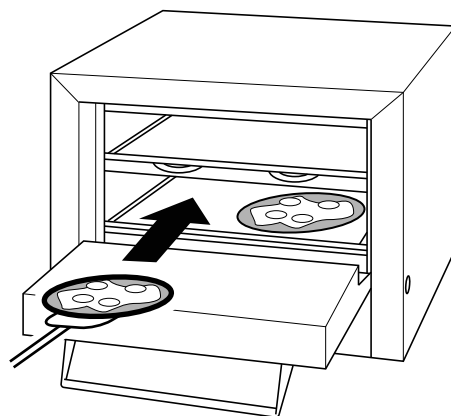
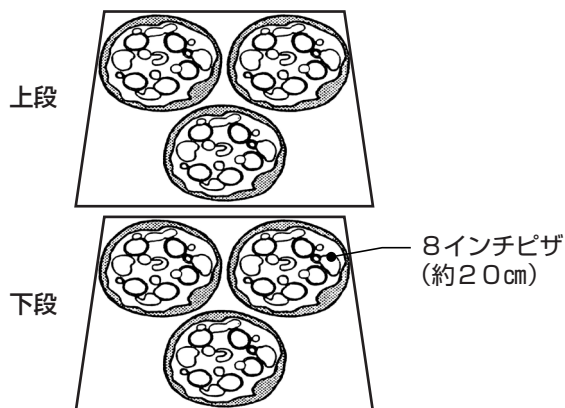


燃えやすいものや、熱によって変形する恐れのあるものは本体の上や周囲に置かないでください。

6. 食材を、付属のスパチュールの上にのせて庫内に入れてください。

庫内は、上段、下段の二段構造になっています。

●8インチピザ(約20cm)を一度に6枚焼く場合の並び

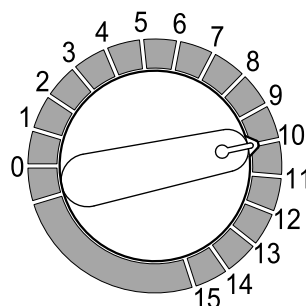


7. 食材を入れ終われば、扉を閉めてください。

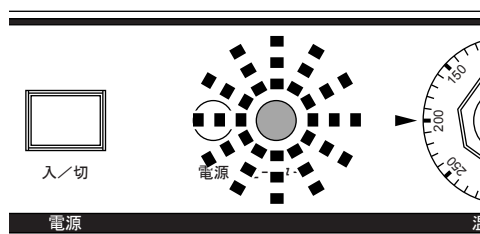
8. タイマーを希望する時間にセットしてください。
タイマーをセットするとき、10分以内の場合はツマミをいったん10分以上回し、戻しながら希望する時間にセットしてください。

(10分以上回さないとベルが鳴らないことがあります。)

タイマーのセット時間は、食材の厚さにより異なりますが、めやすとして「主なオープン料理のめやす表」を参考にしてください。



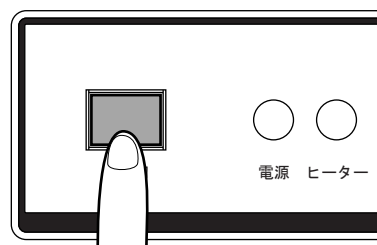
9. 使用中、ヒーターランプは周期的に点滅します。
庫内温度が温度調節ダイヤルの設定温度より低くなると、自動的にヒーターが入り、高くなると自動的にヒーターが切れます。



10. タイマーが「0」になるとベルが鳴り、調理ができあがったことをお知らせします。

本機のタイマーは、調理時間をお知らせするもので、「0」になってもヒーターは切れませんのでご注意ください。

11. 扉を開け、スパチュールで食材を取り出してくだ
さい。
12. 続けて使用しないときは、電源スイッチを押して
ヒーターを切ってください。
(電源ランプおよびヒーターランプが消灯してい
るか必ず確認してください。)
13. 調理後は、必ず扉を閉めてください。
14. 一日の作業終了後は、本機専用電源を『OFF
(切)』にしてください。



日常のお手入れ

【いつも安全で清潔にご使用いただくためと、機械を長持ちさせるために、ご使用後は必ず清掃をおこなってください。】

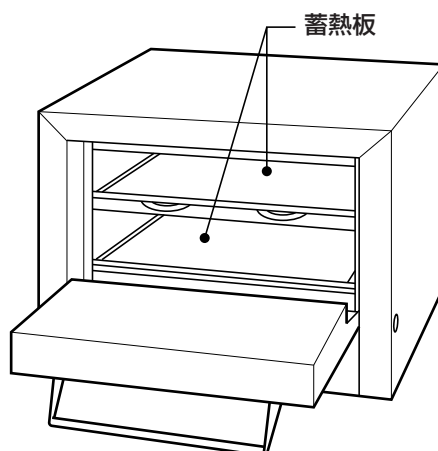
《庫内の清掃》



庫内がまだ熱いうちは、蓄熱板を引き出さずにスパチュールの先などで大きな焦げカスだけを手前へかき落としてください。誤って庫内に触れた場合、やけどする恐れがあります。

上段……… 蓄熱板を引き出して、焦げカスを金属製のヘラなどでかき落としてください。

下段……… 焦げカスを手前（扉の方）へかき出してください。



【注意！】 蓄熱板は水洗いしたり、化学洗剤は使わないでください。また、濡れた布で拭いたりしないでください。蓄熱板が錆びたり、食材が焦げ付く原因になります。

《本体外装の清掃》

1. 本体の外装は、次に示すものを含ませた、柔らかい布またはスポンジで順に拭いて、汚れや付着物をきれいに拭き取ってください。
 - 1) 除菌洗浄剤を入れた水
 - 2) すすぎ用のきれいな水
2. 清掃の後、空気乾燥させてください。
3. 完全に乾燥してから、アルコール除菌剤をスプレーしてください。

【注意！】 本体は、水洗いしないでください。
特に操作パネル部、後部の電気部品には絶対に水を掛けしないでください。
故障、漏電の原因になります。

故障の診断と手当

故障かなと思われ修理を依頼する前に、次の項目を確認してください。

症状が改善されないときや「手当」の欄に「お買上げ店へ連絡してください。」と記載されている場合は、本機の電源スイッチを押して機械を止め、本機専用電源も「OFF（切）」にしてから、早急にお買上げ店へ連絡してください。

ご連絡の場合は、本機の型式名、機番、お買上げ日、故障状況（できるだけ詳しく）をお知らせください。

状 態	診 断	手 当
電源ランプが点灯しない。	本機専用電源は「OFF（切）」になっていませんか？	本機専用電源を「ON（入）」にしてください。
	停電ではありませんか？	通電するのを待ってください。
	漏電遮断器が切れていませんか？	「OFF（切）」になっている場合は、お買上げ店へ連絡してください。
ヒーターランプが点灯せず、庫内温度も上がらない。	温度調節ダイヤルが「0」になっていませんか？	温度調節ダイヤルを適温まで回してください。
ヒーターランプは点灯するが、庫内温度が上がらない。	—	お買上げ店へ連絡してください。
庫内温度が上がるが、ヒーターランプが点灯しない。	—	お買上げ店へ連絡してください。
庫内の昇温時間が長くなる。	—	お買上げ店へ連絡してください。
極端な焼きムラができる。	—	お買上げ店へ連絡してください。
タイマーが動かない。	—	お買上げ店へ連絡してください。
電源スイッチを切った後も、電源ランプまたはヒーターランプが点灯している。	—	お買上げ店へ連絡してください。
設定温度以上に、異常温度上昇する。 (ヒーターが切れない。)	—	お買上げ店へ連絡してください。
漏電遮断器が切れる	漏電遮断器のレバーの位置が「OFF（切）」になっていませんか？	漏電遮断器が「OFF（切）」に作動した場合には、お買上げ店へ連絡してください。レバーが「OFF（切）」になっていると漏電している可能性があります。無理にレバーを「ON（入）」にすると、感電や火災の原因になります。
電源コードやプラグが異常に熱くなる。	—	お買上げ店へ連絡してください。
電源コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする。	—	お買上げ店へ連絡してください。

× 毛

× 毛

エフ・エム・アイ商品保証書

《本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。保証期間経過後の修理等につきましては、お買上げ店にご相談ください。》

保証期間

保証の効力は、商品お買上げと同時に発生いたします。
その期間は、1年間有効とし、機器本体を対象とします。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、お買上げ店へご連絡ください。弊社にて「**無料修理**」いたします。
- 無料修理を受ける場合は、お買上げ店にご依頼のうえ、出張修理に際しまして本書をご提示ください。
- 保証期間内でも次の場合には「**有料修理**」となります。
 - ご使用上の誤り、および製品の改造や不当な修理により発生した故障および損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧その他の外部要因による故障および損傷。
 - 車輛、船舶に搭載して使用された場合の故障および損傷。
 - お買上げ後の転倒、落下や取付場所の移動などによる故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書にお客様名、お買上げ年月日、お買上げ店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - 指定外の使用電源（電圧、周波数）の使用による故障および損傷。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。
 - 消耗部品（スパチュール）は、保証の対象範囲から除外させていただきます。

※ この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げ店にお問い合わせください。

修理対応期間（補修用性能部品の保有期間）

当社では、本製品の修理対応期間（補修用性能部品の保有期間）を販売打ち切り後8年とさせていただいております。修理対応期間（補修用性能部品の保有期間）を終了している場合は、修理のご依頼をお受けできないことがあります。

品 名		電気式卓上ピザオープン		
型 式		P-116D	製造番号	
お 客 様	ご 芳 名	様		
	ご 住 所	〒 TEL. ()		
お 買 上 げ 店	店名・住所			
お買上げ日	年 月 日	無料修理保証期間	お買上げ日より1年間	

株式会社 エフ・エム・アイ

東京：〒106-0041 東京都港区麻布台1丁目11番9号 Tel.03(5561)6521

大阪：〒538-0044 大阪市鶴見区放出東3丁目11番31号 Tel.06(6969)9393

営業所 札幌：〒003-0002 札幌市白石区東札幌二条5丁目4番1号 Tel.011(813)8651

仙台：〒983-0034 仙台市宮城野区扇町2丁目1番9号 Tel.022(238)5711

名古屋：〒454-0822 名古屋市中川区四女子町2丁目46番地 Tel.052(361)7891

広島：〒731-0102 広島市安佐南区川内6丁目43番9号 Tel.082(876)1855

福岡：〒812-0839 福岡市博多区那珂1丁目30番21号 Tel.092(481)2931

出張所 北陸：〒921-8027 金沢市神田1丁目23番11号 Tel.076(243)7810

沖縄：〒901-2214 宜野湾市我如古1丁目54番21号 Tel.098(870)2766

サービス盛岡：〒020-0124 盛岡市厨川4丁目14番5号 Tel.019(648)5390

ステーション 四国：〒768-0012 香川県観音寺市植田町155番地1 Tel.0875(57)5161

鹿児島：〒890-0073 鹿児島市宇宿1丁目15番8号 Tel.099(263)8281

東京修理工場：〒130-0011 東京都墨田区石原4丁目35番7号 Tel.03(5819)1280

ホームページ <http://www.fmi.co.jp/>